

処 方 箋

(この処方箋は、どの保険薬局でも有効です。)

公費負担者番号										保険者番号									
公費負担医療 の受給者番号										被保険者資格に係る 記号・番号								(枝番)	

患 者	氏 名				保険医療機関の 所在地及び名称	
	生年月日	明 大 昭 平 令	年 月 日	男・女	電 話 番 号	
	区 分	被保険者	被扶養者	保 険 医 氏 名	㊞	

交付年月日		令和 年 月 日		処方箋の 使用期間	令和 年 月 日	特に記載のある場合 を除き、交付の日を含 めて4日以内に保険薬 局に提出すること。
-------	--	----------	--	--------------	----------	--

処 方	変更不可 (医療上必要)	患者希望	個々の処方薬について、医療上の必要性があるため、後発医薬品（ジェネリック医薬品）への変更差し支えがあると判断した場合には、「変更不可」欄に「レ」又は「×」を記載し、「保険医署名」欄に署名又は記名・押印すること。また、患者の希望を踏まえ、先発医薬品を処方した場合には、「患者希望」欄に「レ」又は「×」を記載すること。 リフィル可 ☐ （ 回）

備 考	保険医署名	「変更不可」欄に「レ」又は「×」を記載した場合は、署名又は記名・押印すること。
	保険薬局が調剤時に残薬を確認した場合の対応(特に指示がある場合は「レ」又は「×」を記載すること。) ☐ 保険医療機関へ疑義照会した上で調剤 ☐ 保険医療機関へ情報提供	

調剤実施回数（調剤回数に応じて、□に「レ」又は「×」を記載するとともに、調剤日及び次回調剤予定日を記載すること。）		
□ 1回目調剤日（ 年 月 日）	□ 2回目調剤日（ 年 月 日）	□ 3回目調剤日（ 年 月 日）
次回調剤予定日（ 年 月 日）	次回調剤予定日（ 年 月 日）	

調剤済年月日	令和 年 月 日	公費負担者番号								
保険薬局の所在地 及び名称 保険薬剤師氏名	㊞		公費負担医療の 受給者番号							

備考 1. 「処方」欄には、薬名、分量、用法及び用量を記載すること。

2. この用紙は、A列5番を標準とすること。

3. 療養の給付及び公費負担医療に関する費用の請求に関する命令（昭和51年厚生省令第36号）第1条の公費負担医療については、「保険医療機関」とあるのは「公費負担医療の担当医療機関」と、「保険医氏名」とあるのは「公費負担医療の担当医氏名」と読み替えるものとする。